

管理番号632 1,2-ジクロロエチレン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（令和6年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県 名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道	5.5E+0	2.0E+2	6.9E+0	216.2				216.2
2	青森県		5.5E+1		55.1				55.1
3	岩手県		1.4E+2		138.2				138.2
4	宮城県	9.5E+2	2.3E+1		972.5		8.5E+2	850.0	1,822.5
5	秋田県	1.4E+3	9.6E+1		1,495.9		1.1E+2	110.0	1,605.9
6	山形県		3.1E+1		31.1				31.1
7	福島県		2.7E+2		272.4				272.4
8	茨城県		1.3E+2		130.9				130.9
9	栃木県	4.6E+3	5.4E+0		4,605.4		5.4E+3	5,400.0	10,005.4
10	群馬県		2.4E+2		241.7				241.7
11	埼玉県		5.0E+2		504.8				504.8
12	千葉県	1.3E+1	1.3E+1		25.8		1.5E+1	15.0	40.8
13	東京都								
14	神奈川県	1.2E+3	4.6E+1		1,246.2		2.1E+3	2,090.0	3,336.2
15	新潟県		1.2E+2		117.3				117.3
16	富山県		5.5E+0		5.5				5.5
17	石川県		4.9E+2		487.3				487.3
18	福井県		6.0E+0		6.0				6.0
19	山梨県								
20	長野県	9.8E+2	1.3E+0		981.3		5.8E+2	580.0	1,561.3
21	岐阜県		3.4E+2		337.5				337.5
22	静岡県	1.9E+3	2.1E+2		2,112.8				2,112.8
23	愛知県		1.7E+2		169.5				169.5
24	三重県		3.6E+2		360.4				360.4
25	滋賀県		2.7E+1		26.9				26.9
26	京都府		2.0E+2		197.7				197.7
27	大阪府	3.5E+3	1.4E+0		3,501.4				3,501.4
28	兵庫県		2.3E+2		229.4				229.4
29	奈良県		2.0E+0		2.0				2.0
30	和歌山県		6.3E+1		62.7				62.7
31	鳥取県		5.8E+0		5.8				5.8
32	島根県		1.2E+1		12.3				12.3
33	岡山県		3.0E-1		0.3				0.3
34	広島県		3.2E+0		3.2				3.2
35	山口県	4.3E+2	1.9E+0		431.9				431.9
36	徳島県		1.1E+1		10.8				10.8
37	香川県		8.0E-1		0.8				0.8
38	愛媛県		9.2E+1		91.6				91.6
39	高知県	9.0E-1	7.4E+1		74.7		1.0E-1	0.1	74.8
40	福岡県		3.6E+1		36.0		3.2E+2	320.0	356.0
41	佐賀県		5.6E+1		55.9				55.9
42	長崎県		7.5E+1		75.3				75.3
43	熊本県		9.4E+1		93.6				93.6
44	大分県		1.8E+2		181.6				181.6
45	宮崎県	6.1E+3	1.5E+2		6,248.5		6.1E+4	61,000.0	67,248.5
46	鹿児島県		3.5E+1		35.0				35.0
47	沖縄県		4.8E+0		4.8				4.8
全 国		2.1E+4	4.8E+3	6.9E+0	25,896.0		7.0E+4	70,365.1	96,261.1

注1) 農業は使用先別使用量として別表にも示している。